

授業科目 比較社会研究Ⅱ	単位 2単位
授業担当者 韓 敏	授業期間 後期
<p>授業の題目と概要</p> <p>「中国の社会人類学—欧米・日本・中国のパースペクティブ—」</p> <p>1990年代以降の大陸中国に関する社会人類学研究の新しい動向を取り上げる。具体的に欧米・日本・中国で刊行された論文と著作を読んで、それぞれのパースペクティブを批判的に考察し、新たな問題を見出す。</p>	
<p>授業の内容と計画</p> <p>欧米・日本・中国で出版され多論文と民族誌に重点を置いて、欧米・日本・中国の人類学者の理論志向、研究目的、フィールドの選定、フィールドのやり方、民族誌の書き方、人類学と他の学問とのかかわり方を比較する。比較を通して中国社会に関する社会人類学の新たな課題とその可能性を探る。</p>	
<p>使用する参考書、参考論文等</p> <p>王銘銘 1997『村落視野中的文化与権力——閩台三村五論』生活・読書・新知三聯書店</p> <p>瀬川昌久 2004『中国社会の人類学——親族・家族からの展望』世界思想史</p> <p>中生勝美 1990『中国村落の権力構造と社会変化』アジア政経学会</p> <p>聶莉莉 1992『劉堡——中国東北地方の宗族とその変容』東京大学出版会</p> <p>Huang Shumin 1989 <i>The Spiral Road: Change in a Chinese Village Through the Eyes of a Communist Party Leader</i>. Boulder: Westview Press.</p> <p>Rofel Lisa 1999 <i>Other Modernities: Gendered Yearnings in China After Socialism</i>. University of California Press.</p> <p>Yan Yunxiang 1996 <i>Flow of Gifts: Reciprocity and Social Networks in a Chinese Village</i>. Stanford: Stanford University Press.</p>	
<p>成績評価基準</p> <p>①履修者が参考書から一冊を選んで、それについてプレゼンテーションをする。②あるテーマについて小論文を書く。③他のゼミ生や担当教員との議論への参加の程度。成績は上述の三つの要素を、等分に判断する。</p>	
<p>その他の留意事項</p>	